

いざなぎ学園だより

第12回講座 令和6年9月18日（水）



令和6年9月18日(水)、午前10:00から淡路文化会館講堂にて、淡路ファームパーク イングランドの丘から後藤敦氏をお招きし、第12回講座「コアラ飼育員の講演」を開催しました。学園生64名、単発受講生2名が受講し、コアラの生態、飼育、繁殖について、貴重な現場の生の声を聞くことができました。希少動物の保護、環境の変化について、あらためて考え直すきっかけを与えていただきました。

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから（抜粋）

- コアラについて詳しくわかり、今まで以上に親しみがわきました。知ることは視野を広げる第一歩です。興味津々のお話をありがとうございました。生きるための環境を悪化させず生活できる場を悪化させず、生活できる場を維持していかなくてはと思いました。
- コアラは有袋類であり水を飲まない、盲腸が2mあり、18時間以上眠る、ユーカリを主食として脳が大きい等色々を知ることが出来ました。オスとメスの鳴き声を初めて聞きました。1円玉サイズ1gで生まれ、誕生後自力で母親の袋に行き成長するお話も興味関心があり、良かったです。繁殖にも努力している様子がわかりやすくお話いただいて学びが多かったです。ありがとうございました。
- 子供が小さいころから何度となく訪れていました。今は孫を連れて行っています。コアラ舎へは一番先に行き、今日は起きているのか動いているのかとドキドキしながら見ていました。特徴、生態を知りじつとしていても観察の意義が有りますね。いつまでも私たちの夢や楽しみ場のとしての継続をお願いします。10月25日コアラの日、来日40周年おめでとうございます。ありがとうございます。
- 後藤さんのお話は大変分かりやすく次回イングランドの丘に行った時は孫に日本に住む頭数やオーストラリア西方の北方、南方系がいること、薄暗い時に活動することを教えたいです。孫が生態を五感で感じ動物を優しく見守る心を養ってあげたいと思っています。
- 後藤さんの仕事に取り組む熱意が感じられまして、良く理解もできました。後藤さん、今の仕事（動物とのふれ合い）が好きなんですよね。うらやましい。増々のご活躍願っております。孫を連れてイングランドの丘かならず行きます。
- 今度イングランドの丘を訪れる時はコアラの起きている時間11.30～12.00頃にしたかったです。すばらしい企画、ありがとうございました。
- 希少動物の絶滅が環境の変化で今後も進んでいくことが残念ですが学園の講座で脱炭素の問題等を学ぶうちに全部つながっていることなんだと思い知らされました。

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

